

ハンドボール

(財)日本ハンドボール協会公式記録用紙 No. 8

No. Aシ
(16名用)

スローオフチーム 千葉県

A	沖縄県	VS	B	千葉県
Total Score			Total Score	
33			26	

大会名	平成26年度 第69回国民体育大会ハンドボール競技		
開催日	2014年10月18日	場所	佐世保市東部スポーツ広場体育館
種別	少年	男	回戦
準々決勝			

A責任者 黒島 宣昭

B責任者 杉浦 嘉彦

背番	結果	得点	前半		後半		延長	合計	
			時間	得点	時間	得点			
7	1	01:47							
7	2	02:24							
3	3	03:09							
3	W	03:54							
		04:06	2						
3	4	05:21							
		05:56	3						
5	5	08:27							
3	6	06:59							
		07:08							
		07:31	4						
10	7	08:25							
		10:08	5						
9	W	10:13							
2	8	11:22							
5	9	12:37							
		13:31							
5	W	14:02							
		16:53	6						
7	10	17:29							
		17:39	7						
2	11	18:10							
7	12	18:45							
		20:27	8						
7	13	21:20							
		22:27	9						
3	14	23:08							
3	15	24:10							
7	16	24:52							
2	17	25:41							
3	18	27:55							
7	19	29:18							
合計		19	—	9	合計		33	—	26

背番	結果	得点	前半		後半		延長	合計	
			時間	得点	時間	得点			
6	20	01:08							
		02:16	10						
7	21	02:56							
3	22	04:23							
		04:53	11						
		05:08	12						
5	23	07:20							
		07:49	13						
7	24	08:15							
9	25	08:56							
		09:23	14						
10	S	09:23							
		10:11	15						
3	26	10:46							
8	27	12:52							
		13:14	16						
		13:38	17						
		16:06	18						
2	28	16:33							
10	29	17:10							
		17:18							
6	30	17:42							
		18:58	19						
		19:43	20						
2	31	20:22							
8	32	20:33							
		21:30	21						
		22:03	22						
	T	22:11							
2	33	22:36							
		24:11	23						
		25:30	24						
		28:01	25						
		28:39	26						
合計		33	—	26	合計		33	—	26

T	D	森山 正治	サイン: 森山正治
		貞方 明彦	サイン: 貞方明彦
審判員		福島 亮一	サイン: 福島亮一
		重村 達浩	サイン: 重村達浩
スコアラー		吉野 帆乃香	
タイムキーパー		明石 みずき	

特記事項

ハンドボール No 9

第69回国民体育大会(長崎がんばらんば国体)ハンドボール競技 試合結果・戦評報告書

競技日	10月18日(土)	試合番号	Aシ	回戦	準々決勝
種別	少年男子	会場	東部スポーツ広場体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
沖縄県			千葉県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
33	19	前半	9	26	
	14	後半	17		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

大会3日目、準々決勝は千葉のスローオフでスタートした。開始22秒で千葉の②小林のポストプレーで先制点を決める。対する沖縄は、⑦下地の速攻や③伊舎堂のミドルシュートなどで3連続得点。守りでは3-3DFで相手を翻弄し、主導権を握る。負けじと千葉も、⑤竹岡や③大崎を中心に、相手DFの隙をついて得点を重ねるが、シュートチャンスをもものにできず、差を縮めることができない。終盤には、③伊舎堂のミドルや②川上のポスト、⑦下地の速攻で6連続得点し、沖縄が千葉を一気に引き離し、19-9で前半を折り返した。

後半の先制点は、沖縄⑥與那嶺のサイドシュート。沖縄ペースで流れるかと思われたが、千葉も⑥北詰のカットインや、⑨長谷川のポストプレーなどで確実に点を重ね、差を広げさせない。さらに千葉は、沖縄の⑦下地にマンツーマンDFをつけ、攻撃のリズムを崩すことに成功。そのまま流れを掴みたいところであったが、攻撃のミスから沖縄⑩森田や⑧松川に速攻を許してしまう。それでも、⑩松浦のカットインや⑧臼田のミドルシュートなどで4連続得点し粘りを見せた。最後は、スピードと体力が上回った沖縄が33-26で準決勝に駒を進めた。

記載者氏名

熊本清佳

送信日時	10月18日(土)11:30	送信者サイン	濱田 剛光
------	----------------	--------	-------